



平成30年度 三中若鷲プラン

天童市立第三中学校

- 学校、家庭、地域の実態
- 教師、保護者、地域の願い
- 学区4小学校6年間の指導と育ち
- ◎天童市の学校教育目標と方針
「いのち」を大切に、挑戦し、創りだす子供を育てる学校教育
・心身共に健康でたくましい子供
・他人の痛みがわかる人間味あふれる子供
・目標をもち、その実現に意欲的に挑戦する子供
・豊かな思考力、判断力、表現力を身に付けた子供
- <基本方針> 「自立・共生・創造」
- 児童生徒一人一人を大切に
- 着実な学力向上を図る
- 教職員の資質向上を図る

学校教育目標

学ぶ、つながる、しなやかに生きる生徒の育成

<学校経営の柱> 「**立志**」「**協働**」「**信頼**」

☆ 自己実現に挑戦する力(幸せをつくる力) →

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法 ○学習指導要領
- 第2期教育振興基本計画
- ◎第6次山形県教育振興計画
(計画期間：H27～H31)
<基本目標>
『人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり』
- <テーマ>
「つなぐ ～いのち・学び・地域～」
- ・「いのち」をつなぐ人
- ・学び続ける人
- ・地域とつながる人
- <基本姿勢> ※全体を貫く基本姿勢
「広い視野と高い志を持って」

めざす三中生の姿

<学 ぶ:知識> 自分の生き方や真理を探究する生徒

<つながる:友情> 思いやりの心を持ち、人と協働できる生徒

<しなやか:勇氣> 高い志と心身のたくましさを持つ生徒

学校研究 <2年次>

<研究テーマ> 「粘り強く、自ら学び続ける生徒の育成」～ 学ぶ喜びを実感させ、一人一人の学びに向かう力を高める学習指導～
※学ぶ喜び・・・「成長の実感」「探究意欲の高まり」「協働による新たな気づき」「学びが生活や社会につながり、役立つことを実感」

学 ぶ 探究力

- 1 探究するたのしさを実感できる授業と支援を工夫し、生徒一人一人の「確かな学力」を適切に評価し伸ばします。
- 2 対話的な学び合い、議論等を通して、自分の見方・考え方を広げ、よりよく問題解決を追求する態度を育てます。
- 3 学校生活のあらゆる場面で「自ら判断・行動する」指導を大切に、生徒の正しい判断力や思考力を高めます。
- 4 常に生徒理解に努め、生徒一人一人に応じたチーム支援を積極的・計画的に行いながら、自己肯定感を育みます。

生徒会

「自ら判断・行動」

つながる

協働性

- 1 Q-Uアンケート等を活用した安心できる学級づくりを基盤に、生徒に寄り添ったかかわりを大切にします。
- 2 学級・学年や生徒会活動、部活動等による自治的な活動を通して、思いやりの心や協働性、社会性を育てます。
- 3 主体的で対話的・協働的な学習を充実させ、生徒個々のより深く問題解決する思考力と探究的な態度を育てます。
- 4 地域とのかかわりを重視し、地域とつながるボランティア活動やあいさつを生徒主体に推進していきます。

しなやかに

志・健康

- 1 総合的な学習の時間を柱にして、「仲間・地域」「社会」「未来」と自分とのつながりを探究する学習を充実させ、自己実現に挑戦する力を育てます。
- 2 「考える道徳、議論する道徳」の指導を充実させます。
- 3 主体的に生活・学習・健康の習慣をつくる「知識、思考力、態度」を育てる指導を計画的に行います。
- 4 日常的な安全教育を通して、主体的な危険対応力の育成を図り、自他のいのちを大切にする態度を育てます。

三中PTA

信頼される学校

- 1 これからの地域社会を担う生徒の育成に向けて、家庭や地域との積極的な情報発信・協働により、開かれた学校づくりを推進します。
- 2 家庭や地域との連携・協力を推進させるために、学校の教育課題の改善に向けて協働的に取り組む学校評価を推進します。